

## 残さず食べて、元気な体

### ～1年生親子給食試食会～

5月28日(火)、1年生の親子給食試食会が行われました。まず始めに、飯島栄養教諭から食育に関する講話を聞きました。その後は、子ども達が給食の準備をする姿を、廊下から参観しました。お母さん達の方まで準備するのは大変そうでしたが、張り切って準備完了です。その後は、親子で一緒に給食をいただきました。

保護者の方からは、「周りの子に刺激を受けて、普段はあまり食べないメニューも食べていた。」「どのように給食を食べているのか気になっていたもので、様子が見られてよかった。」等の感想が寄せられました。

以下は、食育の推進に向けた飯島栄養教諭からのメッセージです。

- ①給食センターの調理員は、直接会うことはないが、心を込めて作っています。
- ②「給食ペロリカード」により、食べる意欲を高めています。
- ③家庭でも、子どもが全部食べた褒めてあげてください。
- ④嫌いな物でも、味覚形成に大切な時期なので、「一口は食べよう」と声かけをしてください。
- ⑤子ども達が大人になって社会に出た時、健康を考えた豊かな食習慣が身につくように、学校と家庭で、食育の推進を図っていきましょう。



【親子で給食】

## 不審者から身を守る

### ～全校防犯訓練～

6月17日(月)2校時、「登下校中に不審者から声をかけられた時、安全に対処する方法や、防犯ブザーの迅速かつ正しい使い方を知る」ことを目的に、防犯訓練を行いました。講師は、館林警察署スクールサポーターの齋藤さんと、生活安全課巡査の阿部さんです。

始めに、3年生と5年生の代表児童が不審者役の警察の方から逃げる訓練を行い、次に各学年に分かれて担任の先生が不審者役になり、声をかけられた時の対応や、近づいてきた時の護身術等を教わりました。

訓練の最後に、講師の方から次のようなお話をいただきました。

- ①相手と近づきすぎない
- ②掴まれないようにする
- ③掴まれた時の対応の仕方
- ④相手をよく見る(特徴をつかむ)

ここ数年、登下校中の児童が事件に巻き込まれる事件が多数発生しています。学校でも今回のような訓練を行って、安全教育を推進しています。また、地域のボランティアの方々によるパトロールも行われています。多くの大人の目が、児童を守るための抑止力になっています。これからも、保護者の方・地域の方の協力をいただきながら、子ども達の安全を守っていきたく思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



【不審者から逃げる】

# 先生たちの勉強会

## ～校内研修全体会～

第六小学校では、「よりよく生活し、主体的に学ぼうとする児童の育成」をテーマにし、主に道德教育を中心に校内研修を推進しています。

6月10日（月）は、館林市教育研究所の森脇剛指導主事を講師としてお招きし、全職員が参加し、「これからの道德教育について」というテーマで、1時間ほどの講話をしていただきました。

「道德教育」というと堅いイメージがありますが、子ども達がこれからの世の中を生きていく上で、多くの価値観に触れ、よりよい判断力を身につけるための学習です。

六小の児童のみなさんが、今までよりも少しでもよりよく成長できるように、先生達も研修を推進していきたいと思えます。ご家庭でもご協力をお願いいたします。



【校内研修全体会】

# 保護者の皆様のご理解とご協力を

## ～学校評価の実施について～

6月27日（木）、お子さんを通して令和元年度学校評価アンケート用紙を配布しました。学校評価の目的は、「学校の教育活動や学校運営について目指すべき目標を示し、達成に向けての取組を適切に評価し、改善を図る」ことです。7月5日（金）までの提出になっています。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。なお、本校の学校評価の主な内容は以下の通りです。

(1) 保護者・地域住民の方の信頼に応える 「羅針盤」

○教育の改善・充実を図る視点を明確にして羅針盤を作成します。

○保護者・地域住民の方の信頼に応え、連携しながら取り組みます。

(2) 学校評価の客観性を高める 「自己評価」

○数値項目を組み入れて達成度を明確にします。

○児童・保護者のアンケート結果を基に、自己評価を実施します。

(3) 自己評価の妥当性・客観性を確かめる 「学校関係者評価」

○保護者、地域住民の方等の学校関係者等で組織した評価委員会により、適正な自己評価が成されたか評価をしていただきます。本校は、この評価委員会を学校評議員会議に位置づけています。

(4) 教育活動の改善を図る 「学校評価1年間の流れ」

○計画の立案→実施→分析・改善案を策定する→実施→学校評価のまとめ→次年度へ反映

(5) 学校、家庭、地域等との連携を深める 「公表・説明責任」

○保護者のアンケート結果や改善策を保護者等に公表・報告します。

## こんな子を見つけました ④

先日、委員会活動の時間に「学校園」担当の5年生の児童が、花壇に花の苗を植えていました。手を泥だらけにしながら穴を掘っていたので、「大変だね。」と声をかけると、「でも、きれいな花が咲くと気持ちいいから。」と答えてくれました。

また、別の日の20分休みには、6年生の児童がホースを使って花壇に水をあげていました。「ありがとう。」と声をかけると、「大丈夫です。終わらなかつたら昼休みにやります。」と答えてくれました。花を大切にしようという温かい心と、自分たちの役割を果たそうという強い責任感を感じました。学校園担当の児童のみなさん、ありがとうございます。



【花壇をきれいに】

